

# 司会・コメンテーター・発表者へのご案内

## 1. プログラム進行情報

- ワークショップ1(消化器病) 発表：6分・質疑：3分
- ワークショップ2(消化器内視鏡) 発表：6分・質疑：0分・総合討論35分
- 中国支部研修医奨励賞(消化器病・消化器内視鏡) 発表：5分・質疑：3分
- 中国支部専攻医奨励賞(消化器病・消化器内視鏡) 発表：5分・質疑：3分
- 中国支部一般演題部門賞(消化器内視鏡) 発表：5分・質疑：3分
- 中国支部実地医家部門賞(消化器内視鏡) 発表：5分・質疑：3分
- 一般演題(消化器病・消化器内視鏡) 発表：5分・質疑：2分

## 2. 司会・コメンテーターへのご案内

- 1) セッション開始15分前までに、会場右手前方の「次座長席」にご着席ください。
- 2) 進行はすべて司会の方にお任せします。速やかな進行にご協力をお願いします。

## 3. 演者へのご案内

- 1) 発表は、すべてPC発表のみといたします。
- 2) セッション開始の30分前(朝一番のセッションは15分前)までに、PCセンター(3F 303・304商談室)にてデータ受付をお済ませください。11月18日(土)7:30、19日(日)8:00から受付を開始いたします。PCセンターにて試写は可能ですが、データの修正はできません。
- 3) 発表の15分前に会場左手前方の「次演者席」にご着席ください。

### ◆発表データ持込み

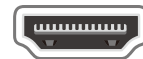
- 1) 発表データは、Windows MS PowerPoint(2021まで対応)で作成したものを、USBフラッシュメモリにてご持参ください。Macintoshをご利用の方は、データ持込も対応可能ですが、バックアップに必ずご自身のPC本体をご持参ください。  
※変換コネクタもご持参ください。
- 2) PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- 3) 音声の使用はできません。
- 4) フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。  
MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝  
Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- 5) ファイル名は、演題番号(半角)\_演者氏名としてください。(例:P-123\_発表太郎)

### ◆PC本体持込み

- 1) 動画を含む場合は、データ持込でも対応可能ですが、バックアップに必ずご自身のPC本体をご持参ください。
- 2) 会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は、は「HDMI」です。この出力端子を持つPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。
- 3) 再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- 4) スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- 5) 動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。

ディスプレイ接続コネクタ

HDMI



HDMI 出力ポート

(図)

## 演題発表時の利益相反(COI)開示について

### <日本消化器病学会>

支部例会では「医学系研究の利益相反に関する指針および運用細則」を実施しており、演題発表時には、利益相反状態の開示が必要になります。

学会ホームページよりCOI開示スライド(サンプル)をダウンロードいただき、発表者は発表スライドの2枚目(タイトルスライドの次)にご掲示くださいますようお願いいたします。

一般社団法人日本消化器病学会 [https://www.jsge.or.jp/coi/shibu\\_coi/](https://www.jsge.or.jp/coi/shibu_coi/)  
※共催セミナーの司会者についても、COIスライド開示が必要です。

**<日本消化器内視鏡学会>**

支部例会では「医学系研究の利益相反に関する指針および運用細則」を実施しており、演題発表時には、利益相反状態の開示が必要になります。

一般社団法人日本消化器内視鏡学会ホームページより専用の書式をダウンロードしていただき、発表者は発表スライドの2枚目(タイトルスライドの次)にご掲示くださいますようお願いいたします。

なお、演題登録時の前の年から3年間を対象に申告してください。

一般社団法人日本消化器内視鏡学会 <https://www.jges.net/medical/procedure/coi>  
※共催セミナーの司会者についても、COIスライド開示が必要です。